

2009年1月19日

株式会社ブロードバンドセキュリティ

## BBSec が、不正アクセス防止のためのデイリー脆弱性診断サービス「CrackerGuard」を 2009年1月19日からサービス開始

～日々発見されるネットワークやアプリケーションの脆弱性、そして脆弱性を悪用する新たな  
攻撃手法に対応するためには、日常的な脆弱性診断による把握が有効～

情報セキュリティ事業を展開する株式会社ブロードバンドセキュリティ(本社:東京都新宿区 代表取締役社長 持塚 朗 以下 BBSec)は、インターネットに接続しているネットワーク機器及びそのシステム、各種サーバ、Web アプリケーションの脆弱性を毎日、リモートで診断するサービス「Cracker Guard」を開発し、2009年1月19日から、同サービスの提供を開始いたします。

初年度 200 社、約 5 千万円、次年度 700 社、約 2 億 2 千万円を販売目標としております。

### ■社会的背景と新サービス提供の目的

インターネットは、今日の社会、経済活動の中で、個人から企業まで広く活用され、重要な社会インフラになりましたが、その一方で、システムの脆弱性などを利用した不正アクセスによる被害も増大しています。企業にとっては、ひとたび情報漏洩やWebの改ざん、システム停止などが起これば、多額の経済的損失を被るばかりでなく、社会的信用、企業イメージの失墜を招くこととなります。

昨今の不正侵入のほとんどは、ルータ、スイッチ、ファイアウォール、IDS などのネットワーク機器や Web、DNS、メール、DB などの各種サーバ及び Web アプリケーションの脆弱性を突いた攻撃によるものです。

こうした脆弱性は既に1万数千種類以上発見されており、日々増加しています。また、それに呼応するように悪意ある攻撃者も発見された新たな脆弱性をもとに日々新たな攻撃手法を開発しています。

こうした状況に対応するためには、自社システムにおける脆弱性を日常的に毎日チェックし、適切に対処していくことが必要となります。

折しも、日本版 SOX 法の施行で、上場企業は内部統制とともに IT 統制の強化を迫られ、そのなかで不正アクセスに対する予防策を講じる法制化が整備されつつあります。

また、近年クレジットカード情報の漏洩が多発し、クレジットカード業界を取り巻く法整備として 2008 年 6 月に割賦販売法が改正され、クレジットカード情報保護の為に適切な措置を講じることが義務づけられました。こうした様々なセキュリティ関連の法制化が進む今後は、情報セキュリティ管理の徹底が企業の重要な経営課題であり、情報漏洩を防御、未然に防ぐ有効な施策として日常的な脆弱性の把握と対処が必須となりつつあります。

こうした社会的背景のもと BBsec は、新サービス「CrackerGuard」を、リスクマネジメントの実践による利用顧客(エンドユーザー)の信頼性向上を図る企業、さらにはコンプライアンス強化を推進する企業へ情報セキュリティマネジメントツールとしてご提供してまいります。

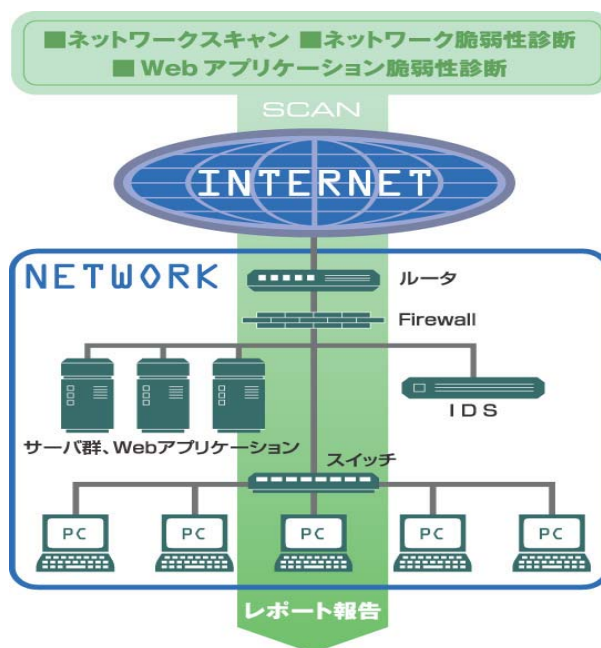
# NEWS RELEASE

## ■ サービス概要

- インターネットからリモートでネットワーク機器・システム、各種サーバ、Web サイト(Web アプリケーション)の脆弱性を毎日(1年 365日)診断します。
- 発見された脆弱性を「緊急」「重大」「高度」「中度」「低度」のリスクレベル5段階に分けて、お客様専用の Web ページにてリアルタイムの閲覧が可能です。また、同時にその対処法についての推奨対策がメッセージングされます。
- 診断情報は最長 1 年間保存することが可能で、対前年比など過去との比較や推移をお客様専用 Web ページにて確認することが可能です。
- 診断項目は、約 15,000 項目あり、常時更新されます。
  - ・ネットワーク機器・システム: ルータ、スイッチ、ファイアウォール、IDS 等
  - ・サーバ: Web サーバ・DNS サーバ・メールサーバ・DB サーバ 等
  - ・Web アプリケーション

サービス詳細は、こちらをご参照下さい。 <http://www.bbsec.co.jp/solution/crackerguard.html/>

## ■ サービス概念図



## ■ 本サービスの特長

- 業界トップレベルのセキュリティエンジニアチームによる開発

「CrackerGuard」の診断システムは、10年以上のセキュリティコンサルティング経験を持つ業界トップレベルのセキュリティエンジニアチームにて開発しました。このメンバーは、アメリカ、カナダ、ロシアなど世界各国の研究グループと緊密に連携し、公開された情報のみならず非公開情報の入手や攻撃手法の分



# NEWS RELEASE

析を日々行っており、最適な防御方法をいち早く入手し、個々の脆弱性のリスクレベルを判別することが可能なスキルを有しています。「CrackerGuard」には、こうした高い技術力と広範囲な情報収集チャンネルを活かした機能を搭載しております。

## ●世界的な診断基準に準拠

米国国家安全保障局(NSA)、米国コンピュータセキュリティ研究所(CSI)、米国連邦標準技術局(NIST)、米国連邦捜査局(FBI=Federal Bureau of Investigation) TOP20、SANS(SysAdmin, Audit, Network, Security Institute) TOP20 などの世界的なセキュリティ国際基準に基づいて診断を行うため、日本国内のセキュリティ脅威のみならず、全世界で発生している脅威に対する脆弱性を発見することができます。

## ●最新の脆弱性情報に基づいた診断

診断の基準となる脆弱性情報は、リアルタイムで世界中から情報を収集・分析し、更新しているため、最新の脅威に対しての脆弱性を見極めることが可能です。

## ●日本国内の iDC に設置された診断システム

使用する診断システムは日本国内に設置され、常時監視し、堅牢で安定したサービス提供を実現しております。

## ●高品質かつ低価格サービス

「CrackerGuard」は、年額 315,000 円～という低価格なサービスです。  
少ない費用で高い ROI(費用対効果)が得られます。

## ■ 販売概要

### ●サービス開始日:2009 年 1 月 19 日

### ●販売方法:本サービスは、パートナー企業である弊社販売代理店様を通じて販売致します。

主に各社の Web サイト経由での販売となります。

尚、新規販売代理店様につきましては、今後募集予定です。

### ●ご提供料金(価格表 2009 年1月 19 日現在):

基本料金	
年額	ベーシックスキャン 315,000 円～(2 年目から 10%割引) フルスキャン 630,000 円～(2 年目から 10%割引)
診断対象	ネットワーク接続システム(グローバル IP アドレス)数:5 ドメイン URL (Web アプリケーション)FQDN 数:1
オプション料金	
IP アドレス追加	年額 31,500 円(契約時・変更時)／月額 3,150 円(契約期間内)
ドメイン URL 追加	年額 136,500 円(契約時・変更時)／月額 13,650 円(契約期間内)
サポートサービス	52,500 円(お問合せ項目5件分)
診断結果出張説明会	105,000 円(首都圏の場合の料金／他地域は別途見積)
診断対象追加・変更手数料	
1 IP アドレス	10,500 円
1ドメイン URL	10,500 円
1 IP アドレス &1ドメイン	21,000 円

尚、本価格表につきましては、事前の予告なしに変更する場合がありますので詳しくは弊社営業担当までお問合せ下さい。



# NEWS RELEASE

## 【会社概要】

企業名:株式会社ブロードバンドセキュリティ

本社所在地:東京都新宿区西新宿 8-5-1 野村不動産西新宿共同ビル 4階

事業内容:(1)情報セキュリティ事業(2)ネットワークインテグレーション事業

(3)ネットワーク、サーバ運用監視事業(4)IP サービスプロバイダー事業

設立:2000年11月30日

代表者:代表取締役社長 持塚 朗

ホームページ:<http://www.bbsec.co.jp/>

## 【サービスについてのお問い合わせ】

株式会社ブロードバンドセキュリティ

S.Q.A.T.ビジネス事業部 飯浜

TEL:03-5338-7417

## 【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社ブロードバンドセキュリティ 管理部 広報担当 田中

TEL:03-5338-7430

E-mail:[press@bbsec.co.jp](mailto:press@bbsec.co.jp)